

## 令和 2 事業年度予算の変更について

国の令和 2 年度補正予算第 3 号の成立に伴い、令和 2 事業年度予算を変更する。

## ◎審査等勘定

(単位：千円)

収 入				支 出			
区分	当初予算	追加額	改 予算額	区分	当初予算	追加額	改 予算額
安全セグメント 計	5,616,866	1,518,162	7,135,028	安全セグメント 計	5,056,090	1,518,162	6,574,252
				業務経費	4,239,112	1,518,162	5,757,274
運営費交付金	992,271	481,232	1,473,503	うち運営費交付金財源	992,271	481,232	1,473,503
				うち人件費	684,193	78,009	762,202
				うち業務費	163,588	403,223	566,811
国庫補助金収入	590,237	1,036,930	1,627,167	うち国庫補助金財源	590,237	1,036,930	1,627,167

## 【令和 2 年度第 3 次補正予算の内容】

- (1) 予防接種副反応報告整理・調査事業費（運営費交付金） 481,232 千円  
○新型コロナワクチンの予防接種の開始に伴う、副反応疑い報告の受理体制を強化する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症治療薬緊急調査事業費（国庫補助金） 163,555 千円  
○新型コロナウイルス対策として、実際の臨床現場における診療実態を明らかに出来る MID-NET を用いて、新型コロナウイルス感染症治療薬や候補薬について、処方実態調査や安全性調査を行い、候補となる治療薬等の探索を実施する。
- (3) 医療機器等安全性情報報告システム構築事業（国庫補助金） 50,501 千円  
○新型コロナウイルス感染症の流行により、人工呼吸器や関連医療機器の使用数量が増大しているため、医療機器等の不具合による医療現場の混乱を回避し、適切かつ迅速な安全確保措置を実施する必要があることから、書面による不具合報告を電子化することで医療機関の負担を軽減し、不具合報告制度の効率的な運用を図る。
- (4) 医療情報データベース遠隔利用環境等整備事業（国庫補助金） 792,874 千円  
○MID-NET システムを改修し、PMDA オンサイトセンターに利活用者が訪問することなく、遠隔でデータ解析等ができる環境及び MID-NET 協力医療機関に PMDA が訪問することなく遠隔でデータの信頼性を確保し、適切にシステムの運用保守ができる環境等を整備する。
- (5) 副作用報告等電子的共有事業（国庫補助金） 30,000 千円  
○PMDA に報告された医薬関係者からの副作用報告及び副反応疑い報告について、製造販売業者との情報共有サイトを介して、電子的に情報共有を行う仕組みを構築する。

以上